

# 認知症予防の観点 から考える難聴対策

加齢に伴う難聴は、65歳以上から急激に増えはじめ、難聴があると認知機能の衰えも顕著になるといわれています。認知症対策のひとつとして、聞こえの問題について、知識を深め、課題を共有し対策を講じる機会といたします。

秋田県JAアクセスページ  
www.akita-jab.co.jp/access/

このような方々に

医師・看護師・保健師・介護支援専門員・  
介護福祉士・リハビリテーション専門職・  
聞こえでお困りの方 など

令和元年

10/6 日



9:30～12:30 (受付9:15～)

秋田県JAビル 7階大会議室

〒010-0976 秋田市八橋南2-10-16 TEL 018-864-2055

定員100名

参加費 無料

## 1……基調講演

### 高齢難聴者—補聴器開始で 認知機能はどうなる?

講師

愛知医科大学 医学部  
耳鼻咽喉科 准教授

内田 育恵 (うちだやすえ) 先生



講師略歴

1990年3月 大阪医科大学医学部卒業  
1998年5月 長寿科学振興財団による感覚器障害研究推進事業により、  
米国Oregon Hearing Research Centerへ派遣  
1999年4月 名古屋大学医学部耳鼻咽喉科・文部教官助手  
2010年10月 国立長寿医療研究センター耳鼻咽喉科医長  
2011年4月より 愛知医科大学医学部耳鼻咽喉科 勤務(現職:准教授)

所属学会/資格

日本耳鼻咽喉科学会/専門医、指導医、補聴器相談医、学術部先端研究委員会委員、  
日本耳科学会/代議員、日本聴覚医学会/評議員、福祉医療委員会委員、耳鼻咽喉  
科臨床学会、日本老年医学会、日本人類遺伝学会/臨床遺伝専門医、日本音声言語  
医学会、日本抗加齢医学会、日本頭頸部外科学会、補聴器適合判定医、難病指定医

## 2……シンポジウム

### 高齢者で聞こえに お困りの方の現状と課題

進行

言語聴覚士

能登 霊威 氏(秋田県立リハビリテーション・精神医療センター)

シンポジスト(1人15分)

主任介護支援専門員

佐々木 タカ 氏(ケアセンターほほえみ)

認定補聴器技能者

山田 浩史 氏(オーティコン補聴器・教育研修担当部長)

認定言語聴覚士(聴覚障害領域)

水野 知美 氏(秋田大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科)

お問合せ  
申し込み

秋田県言語聴覚士会事務局

E-mail: akita\_st\_jimukyoku@yahoo.co.jp

森岳温泉病院(担当:金子 博啓) FAX:0185-83-5511